

機 関 や 保 護 者 と の 連 携	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	9	3		把握できていない。	まだ卒業者の事例少ないが、就労前に進路先の事業所を訪問し、当事業所での支援の内容を伝えている。今後も継続する。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	9	3		把握できていない。	療育支援センターの研修等の案内があるが、1日支援が必要な学校長期休暇期間中などが多く、活用できていない。体制上もぎりぎりなので、今後参加できないか検討していく
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	8	4		この数年新型コロナ感染等の影響で実施できていない。	コロナ前には地域との交流機会を年2回は設けており、今後復活させていく。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	3	6	3		
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	12				
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	1	9	2	日常的に利用者の帰りの送迎時に、その日あったことなどを、保護者に詳しくお伝えしている。	日常的な情報提供に加えて、モニタリングや保護者会などの機会に、保護者の不安や疑問に応える取り組み、内容の工夫をはかっていく。